

令和6年度指定管理者評価シート

1 管理運営の状況等

(1)施設名	さいたま市老人福祉センター武蔵浦和荘
(2)施設概要	①所在地 さいたま市南区別所7-20-1 ②施設の設置目的 高齢者に対して各種の相談に応ずるとともに、健康の増進、教養の向上及びレクリエーションの便宜を総合的に供与するため ③施設の概要 ホール、集会室、多目的室、窯室、リフレッシュスペース、相談室
(3)指定管理者	オーエンス・アイルグループ
(4)指定期間、指定管理料	①指定期間 令和3年4月1日～令和8年3月31日 ②指定管理料(直近3か年) 令和4年度 14,495千円 令和5年度 14,495千円 令和6年度 14,495千円
(5)施設の管理運営の内容	①運営業務の状況(利用状況含む) ◇利用状況 ・利用者数 12,387人(前年度12,529人) ・稼働率 全体68.7%(ホール86.0%)(前年度 全体57%(ホール95%)) ※但し、全体の稼働率は窯室を除いて算出しています。 ◇業務実施状況 ・団体への部屋貸し: 519件、4,634名 (前年度) 514件、4,547名 ・リフレッシュルーム利用: 4,247名(囲碁 2,439名、将棋 1,808名) (前年度) 4,541名(囲碁 2,381名、将棋 2,160名) ・卓球利用者: 540名 (前年度) 660名 ・ラジオ体操利用者: 3,440名 (前年度) 3,375名 ②維持管理業務の状況 施設、付属設備の維持・保守管理(各法定点検等)の大部分は、サウスピア全体で実施しています。 ③その他の業務 【介護予防・健康増進に関する主催事業】として『e-スポーツ』『いきいき貯筋体操』『健康体操』『エアロビクス』『太極拳』等、【教育・文化に関する主催事業】として『スマートフォン教室』『陶芸教室』『書道教室』『絵手紙教室』等、【他機関との連携事業】として『認知症サポーター養成講座』『職場体験(未来くるワーク)』等、全22事業を開催しました。

(6)収支状況	①収入 ・利用料金収入 1,339千円（前年度 998千円） ・指定管理料 14,495千円（前年度14,495千円） ②支出 ・人件費 10,588千円（前年度10,088千円） ・事務費 2,814千円（前年度 2,914千円） ・施設管理費 2,508千円（前年度 2,604千円） ・事業費 1,351千円（前年度 1,171千円）
(7)利用者アンケート等による市民からの意見・要望等への対応	利用者満足度調査を10月に実施しました。 （調査期間10/16～11/2 計17日間） 【ご意見・ご要望とその対応状況（一部）】 ●人気度が高い講座に対して、「継続して参加したい」という前向きなご意見が多い一方、「予約の電話が繋がらない」「予約が取りづらい」「毎月の予約が面倒」というご意見もみられることが課題として挙げられます。今後の対策として、講座の開催方法にクール制（3～6ヶ月間/クール）を取り入れることを検討していきます。 ※『陶芸教室』は利用者様と講師のご意見を基に、令和7年度4月からクール制（3ヶ月）で開催します。 ●利用者満足度調査における総合満足度が、「満足」と「やや満足」の比率96.6%となり、とても高い評価をいただくことができました。今後も高い質を維持できるよう努めていきます。
(8)その他	日常で寄せられる利用者様からのご意見やご要望等は、その内容を記録して職員間で共有し、対応や対策を都度検討するようにしています。 【ご意見・ご要望とその対応状況（一部）】 ●麻雀を行っている際に加湿器を使用すると、水気により牌同士がくっつく為、加湿器の使用は利用目的によって調整してほしいというご意見をいただきました。風邪等の感染症予防を目的として加湿器を設置しているが、強制ではなく、利用者様のご希望に応じた使用・設定にするようにしました。 ●施設の留守番電話の音声案内に、「月曜が祝日の場合は、火曜が休館」という案内がないのは、案内不備であるというご指摘をいただきました。留守番電話の音声案内を再設定することで対応いたしました。

2 提案内容の達成状況

（指定管理者から提案のあった項目の達成状況）

提案内容	達成状況
健康増進	●事業計画通りの【介護予防・健康増進事業】を開催することが出来ました。 ●武蔵浦和荘では体操系の事業の人气が高く、予約開始30分以内にキャンセル待ちになることが多い状況です。 ●事業に対する満足度が高く、なかでも『元気体操』『いきいき貯筋体操』『エアロビクス』『太極拳』『eスポーツ』『卓球の日』の6事業については、「満足」「やや満足」の合計が100%でした。（令和6年度利用者満足度調査結果）
教養の向上	●事業計画通りの【教育・文化事業】を開催することが出来ました。 ●文化系事業の「書道教室」「絵手紙教室」の先生と参加者の作品展示を行っており、令和6年度は【書道展示95作品/年6回】【絵手紙展示84作品/年6回】の展示実績になりました。各2ヶ月単位で施設内に展示し、1年間を通して多くの方々に作品を見てもらうことで、出展者の創作意欲の向上に繋げることが出来ました。
レクレーションの便宜の供与	●施設ホームページにおいて、講座の開催日や予約開始日時、部屋の空き状況を掲載し、利便性向上を図りました。 ●運動系の事業・団体活動が多い為、参加者の体調急変時に備えて携帯血圧計を準備しました。
積極的な情報公開による、透明性の確保	●『皆様のご意見・ご要望対応一覧表』を受付付近に掲示しています。 ●『利用者満足度調査結果報告書』をテレビ横のラックに設置し、利用者様がいつでも閲覧できるようにしています。

3 評価

(1) 指定管理者による評価

【市民の平等利用、市民サービスの向上、利用促進】

●講座の予約開始2分前から、「予約時間は9時10分からです」というアナウンスが流れるように電話設定し、アナウンス解除と同時に受付を開始することで、先着予約の公平性を保つようにしています。

●さいたま市南区老人クラブ連合会会報誌『さいたま市南区老連だより』の広報紙面を改訂し、利用促進に繋がるよう広報・宣伝をしました。

●広報紙・チラシの作成方法に関する外部講習に施設職員1名が参加しました。実際に武蔵浦和荘で発行しているチラシを持参することで、講師から直接のアドバイス・指導をいただくことができました。シニア層にチラシ広告を見ていただくために必要不可欠な、「見やすさ」への配慮について具体的に学んだことを、施設発行のチラシ作成時に活かすことで、より効果的な広報に繋げていきます。

【経費の削減】

昨年度に引き続き、原油価格高騰による光熱費の値上げ対策として、施設内のこまめな消灯、エアコンの設定温度チェックを心掛けました。また、デジタル温度計・加湿器を各部屋に設置し、職員だけでなく利用者様にもエアコンの設定等を意識していただくように促しました。

【適正な管理運営の確保】

●陶芸室の床(ブルーシート)の破損が目立つようになり、躓きの危険があると判断した為、全面張替えを行いました。引続き、利用者様の安全・安心な施設利用を重要視した運営を行っていきます。

●職員の教育として、基本的な指定管理者研修とは別に、外部講師研修(『サイバーセキュリティ講演』『ハラスメント対策法』)、外部講習(『「伝わる」広報紙・チラシ研修』)、避難訓練・消防訓練、個人情報保護マネジメントシステム研修(筆記テスト2回/年)等を実施しました。

(2) さいたま市の評価(評価担当課:福祉局長寿応援部高齢福祉課)

総合評価(B) ※A~D

1 項目別の評価

(1) 「市民の平等利用、市民サービスの向上、利用促進」に対する評価

・利用者ニーズに応じた様々な事業の実施、講座予約のアナウンスの工夫や利用促進に繋がる広報等、市民サービス向上に努めた点を評価した。

(2) 「経費の削減」に対する評価

・施設内のこまめな消灯やエアコンの設定温度の確認など、節電対策を徹底した点を評価した。

(3) 「適正な管理運営の確保」に対する評価

・利用者の安全確保のために必要な対応を実施していること、各種研修や訓練により適正な管理運営に努めた点を評価した。

2 総合評価

事業計画に沿って、適正に施設運営が行われている。

(3) 来年度の管理運営に対する指導事項等

引き続き適切な管理運営に努めて下さい。